ł	平成	生 年	届 月 日届出 長 殿	第	平成 年 平成 年 戸籍記載	月月記載調	日 号 日 号	発票	送 平成 票	年 月 住民票	長印通知
生ま		か た) 氏 名	平成 年	月	 	- 父母 <i>0</i> 続き	№ □午前	嫡	出 子 でない子 	分	□男
まれた子	生まれた 住	たところ 所 登録を ところ	T / / / ・				世帯主		番地番		로 로
生	生 年	の 氏 名 月 日 ^{王まれた}) ^{毎齢}	文 年	 月 E	〕(満	歳)	の続き ^材		月 番:	 日(満 地	歳)
まれた子の	(外国人の 国籍だけ てくだ。 同居を始	のときは)	番 筆頭者の 氏名 年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始め) たときのうち早いほうを書いてください) □1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 □2. 自由業・第工業・サービス業等を個人で終党している出帯								
父と母	ときのおもな	世帯との職業	○ 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) ○ 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) ○ 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 ○ 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年…平成 年…の4月1日から要年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)								
その他			父の職業				母の職	業			
届出	住所 番地										
٨	本 籍 署 名					和 和 印	予地	筆頭者の氏名	至 年	月	日生
事	件簿	番号					連電語		(務 先[)].携 帯

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かない でください。

子が生まれた日からかぞえて14日以 内に出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、 かたかな、ひらがなで書いてくださ 120

よみかたは、戸籍には記載されませ ん。住民票の処理上必要ですから書 いてください。

□には、あてはまるものに図のよう にしるしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに → 記載されている人の氏名を書いてく ださい。

届け出られた事項は、人口動態調査 (統計法に基づく基幹統計調査、厚生 労働省所管)にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭 者となっていない場合は、新しい戸 籍がつくられますので、この欄に希 望する本籍を書いてください。

届出人は、原則として子の父また → は母です。届出人が署名押印した あと届書を持参する方は親族、そ の他の方でもかまいません。

◎母子健康手帳と届出人の印を ご持参ください。

出生証明書

記入の注意

	子の氏名			男女の別	1 男	2 女	
	生まれたとき	平成 年	月 日	午午	-40	分	夜の12時は 「午前0時」、 ◆ 昼の12時は 「午後0時」と
		出生したと ころの種別	1病院 4自宅	2診り 5そ(助産所	書いてください
(10)	出生したところ及び	出生したところ			番地番	号	
	その種別	(出生したところ の種別1~3) 施設の名称					
(11)	体重及び身長	体重	グラム	身長		センチメートル	体重及び身」 は、立会者が は、立会者が ● 師又は助産師」 外の者で、わっ
(12)	単胎・ 多胎の別	1単胎	2多胎(子中第		子)	らなければ書っなくてもかまい ません。
(13)	母の氏名			妊娠週数	満	周 日	
(14)	この母の出産した子の数		の出生子及びは 亡した子を含む 振満22週以				この母の出演した子の数は した子の数は 当該母又は家、 などから聞い。 書いてください
(15)	1. 医 師	上記のとおり記 (住所)	正明する。 平成	年	月	日	この出生証明 書の作成者の原 序は、この出 の立会者が例
(15)	2. 助 産 師 3. そ の 他	(氏名)			番地番印	号	ば医師・助産館 ともに立ち会った場合には医師 が書くように1、2 3の順序に従って
		(141)			H1.		書いてください

エンゼルストランペット